

# 五月例会御案内

(平成二十九年・通算第六七四回)

## 公益財団法人協和協会

### ○御案内

五月二十二日(月)正午～午後二時半 参議院議員会館 地下一階・B-10八会議室

議題 どうなる米中関係! どうする習近平!

講師 宮崎正弘先生(国際関係評論家、特に古くから中国ウオッチャーとして著名)

◎ さて、米中関係が緊張しております。それは同時に、日本にとっては緊迫した事態であります。ことの次第は、北朝鮮が以前から核実験を繰り返して、またミサイル技術を上らせて発射実験を繰り返してきたことにありますが、経済的に発展してきた中国も年々軍事力を増強し、すでに核開発・大陸間弾道ミサイルの実験も終わり、その強大なる軍事力で、わが国の尖閣諸島へも、長年圧力をかけ、さらには、多くの国にとってシレーンたる南シナ海の領有を宣言し、その中の珊瑚礁、小島などを埋め立てて巨大な軍事基地を建設するなど、世界の脅威になっております。先般、中国の習近平主席が、アメリカを訪問し、米中会談の最中、トランプ大統領が、北朝鮮の同盟国シリアの過激派政権の航空基地に、極めて強力な巡行ミサイルを打ち込み、また、中国の習近平主席に、その影響下にある北朝鮮の挑発行動を抑えるよう迫りました。そうした事態なので、今回は、評論家の宮崎正弘先生に御講話・御解説をいただきます。奮っての御参加を!

□ 当日会費 会員四千元、非会員五千元 ▽五月十八日(木)までに欠欠の御連絡賜りたく(清原記)

### 公益財団法人協和協会

当日連絡先

080-8836-6203 重田

080-9292-2620 高津

五月二十二日(月)の月例会に

<http://www.kyowakyokai.or.jp>

(通話のみ)

出席 欠席 (いずれかに○印を)

電話 03-3581-1192

FAX 03-3507-8587

御芳名

貴方様のFAX

メール

### ○御報告

去る四月二十日の月例会は、来る都議選は、投票日が七月ですが、皆さんも御承知のように、小池百合子都知事が「都民ファースト」を旗印に新党を立ち上げ、これに公明党都議団が同調・提携することになり、そのため、自由民主党の都議・候補者(都連)、また日本維新の会の議員・候補者がどう対応するのか、さらには、最近、民進党の都連会長の現職衆議院議員が、その都連会長を辞任したこと、民進党で除名となる事象も発生し、いまこの時点でも混乱の度を深めております。そこで、今回は、当団体の専任講師の一人・読売新聞社出身の政治評論家高橋利行先生に、御講話・御解説をお願いを申し上げた次第であります。

高橋先生は、お快く引き受け下さいましたが、当日の御解説の中で、新聞社など報道では、国会は政治部担当、都議会や地方議会は社会部担当と区別されており、自分の分野外のことだが、しかし、都議選も今回のような事態になれば、まさに国政を巻き込んだ形なので、東京都へも行き、いろいろと調査してみたとし、詳細なデータ資料を作っておき、懇切に御解説下さいました。それにより、都議会議員選挙も、すでに今から各政党間で実質上、激しい戦いが始まっている。その実態がよく分かり、大層勉強になりました。その内容を詳しく御紹介すると、当団体自身が選挙法違反になるおそれもありますので、その情報は、当日御出席された方々の耳にだけ留めていただき、ここでは、割愛させていただきます。高橋利行先生には心から御礼申し上げます。(清原記)

### ▽当「公益財団法人協和協会」とは、

昭和四十九年、岸信介元総理によって創立された財団。活動趣旨は、「政党・派閥・利害・打算の次元を超えて、真に国家的課題を調査研究し、特に重要課題は、政府宛要請書を作って、時の政府へ提出する」ことにある。昭和五十四年から本格活動に入り、月例講話会のはかに、八つの部会と、五、六の委員会があり、これまでに百三十七本の要請書を時の政府へ提出している。第二代会長は福田赳夫元総理、第三代会長は桜内義雄元衆議院議長、第四代会長は塩川正十郎元財務大臣、第五代会長代行として、江口一雄元衆議院議員、現在、第六代は会長代行として、岸信夫衆議院議員が就任している。

▽事務局電話(03)3581-1192

代表理事兼専務理事・清原淳平、総務 重田、高津